

西洋芸術史資料について

芸術学部共同研究
『アート・アーカイブ構築に向けての基礎研究』班研究代表者
教授
木村三郎

2013,3

ここに公開する「西洋芸術史資料」は、日本大学芸術学部図書館に収蔵されている図書である。昨年度の「フランス19世紀同時代ギャラリー」の公開に続き、共同研究の成果として公開することとなった。

内容は、西洋の16世紀から19世紀にかけて、イタリア、フランス、そしてフランドルで刊行された西洋芸術史に関する貴重書である。芸術学部図書館が長い時間をかけて収集してきた蔵書的一端である。

図書の撮影は、中川裕美氏（公益社団法人日本写真家協会 日本写真保存センター 「文化庁 文化関係資料のアーカイブの構築に関する調査研究」調査主任、アート・ドキュメンテーション学会執行役員）が、日本大学総合学術情報センターにおける研究員をつとめていた時期に携わったものである。氏の、撮影技術のみならず、西洋図像学への見識、そして、デジタル・アーカイブについての経験があつて、初めて可能になった撮影であることを明記しておきたい。その過程では、写真学科教授、高橋則英教授のご支援があつたことを明記しておきたい。公開に関する業務は、氷野洋一氏（コオリ・カンパニー）にお願いした。

このアーカイブの撮影と公開に関しては、日本大学総合学術情報センターの新家勇元局長、柳堀正紀事務長、林久美子課長（学術情報課）、吉田清課長（情報推進課）、並びに、荒井隆志元課長（芸術学部図書館）、戸田浩司課長（同図書館）、山崎恭子課長補佐（同図書館）、金亜紀課長（研究所事務課）各氏のご尽力の賜物である。

プロジェクト参加者

木村三郎（芸術学部・教授）
植月恵一郎（芸術学部・教授）
川上央（芸術学部・教授）
向井知子（芸術学部・准教授）
細谷誠（芸術学部・准教授）
須藤温子（芸術学部・准教授）

なお、本資料のうち、

A・フェリビアン『王立絵画彫刻アカデミー講演録』の公開に関する業務は、平成 22-24 年度 基盤研究 (C) 「17 世紀フランスにおける歴史画と挿絵本との関係についての総合的研究 研究代表者・木村三郎 研究課題番号：22520110」

H・ユニウス『寓意図像集』の公開に関する業務は、平成 24-25 年度 基盤研究(C) 「近代英国を中心とするエンブレムにおける宗教と科学に関する学際的研究 研究代表者・植月恵一郎・研究課題番号：2452031」

に基づいている。